

ワシントン州：小麦作柄と気象状況

2005年9月13日（最終）

2005年9月11日日現在：

9月11日に終わる週の気象は、一部で降雨はあったが全体に乾燥気象であった。気温は平年より多少気温は低く、SE地区の平均気温は平年を4~5度F下回った。EC地区でも同様に平均気温は平年を2~6度F下回った。降雨はRitzvilleにて0.15インチ、Whitman Miss.にて0.07インチを記録しが他の観測所では殆ど記録されなかった。1週間の州平均農作業稼働日数は6.8日（前週：6.9日）であった。

春小麦の収穫は全州の99%にて完了した冬小麦は全州にて完了し、2006年産冬小麦の播種が急速に進み全州の24%にて完了した。進捗は昨年並びに5年平均より遅い。Soft White Wheatのこれまでの品質は、蛋白質は平均10.2%、容積重は平均60.4Lbs/buであり、2004年産より低蛋白、高容積重の傾向と発表された。

2005年8月1日付けUSDA発表の冬小麦生産量予想では、単位収量は7月1日付け予想と同数の69.0 bu/acrであった。春小麦の生産量予想では、単位収量は7月1日予想より2.0 bu/acre良い47.0 bu/acre（昨年：50.0 bu/ac）であった。詳細は別表の通り。

土壌水分及び灌漑用状況：9月11日現在

	Very short	Short	Adequate	Surplus
Topsoil (%)	31	36	33	0
5-Yr Ave.	22	46	31	1
Subsoil (%)	36	36	28	0
5-Yr Ave.	14	47	39	0
Irrigation W.	13	15	72	0
Irr. Water Ave	3	5	92	0

Ave. means 5-year average

小麦の生育状況：9月11日現在

	This week	Last week	2004	5-yr. Ave.
Winter Wheat Harvested (%)	100	99	99	100
Planted (%)	24	15	27	37
Spring Wheat Harvested (%)	99	96	99	99

Source：Washington Agricultural Statistics Service, USDA

2005年8月1日付けUSDA冬小麦生産量予想：

State	Harvested Area 1,000 acres		Yield Bushels/acre			Production 1,000 bushels	
	2004	2005	2004	2005		2004	2005
				July 1	Aug 1		
WA	1,750	1,850	67.0	69.0	69.0	117,250	127,650
USA	34,462	34,271	43.5	44.5	44.4	1,499,434	1,520,848

2005年8月1日付けUSDA春小麦生産量予想：

State	Harvested Area 1,000 acres		Yield Bushels/acre			Production 1,000 bushels	
	2004	2005	2004	2005		2004	2005
July 1				Aug 1			
WA	525	435	50.0	45.0	47.0	26,250	20,445
USA	13,174	13,637	43.2	43.2	40.6	568,918	553,375

当該作柄・気象レポートに関するご質問は下記にお願い致します。

小川正晃：<mailto:ogawa.max@omicnet.com>